

# 令和元年度 市政ネットモニター 調査結果

## 「福島市のまちづくりに関する取り組みについて」

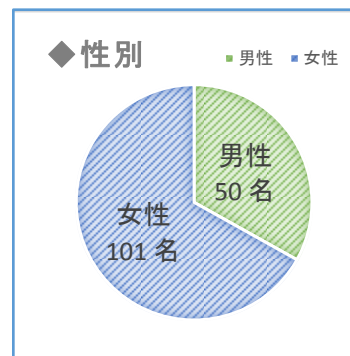
テ ー マ	福島市のまちづくりに関する取り組みについて
目 的	<p>福島市では、福島市総合計画後期基本計画（計画期間：2016年度～2020年度）に基づいて、さまざまな分野でまちづくりに関する取り組みを進めています。</p> <p>本アンケートは、福島市のこれまでの主な取り組みについて、市民の皆さんに評価をいただくとともに、今後の市政運営について、市民の皆さんが優先的に行って欲しいと考えていることを把握するために実施したものです。</p>

調査期間	令和2年2月14日（金）～令和2年3月2日（月）
モニター数	240名（男性89名 / 女性151名）
回答者数	151名（男性50名 / 女性101名）
回答率	62.9%

### 【回答者の基本属性】

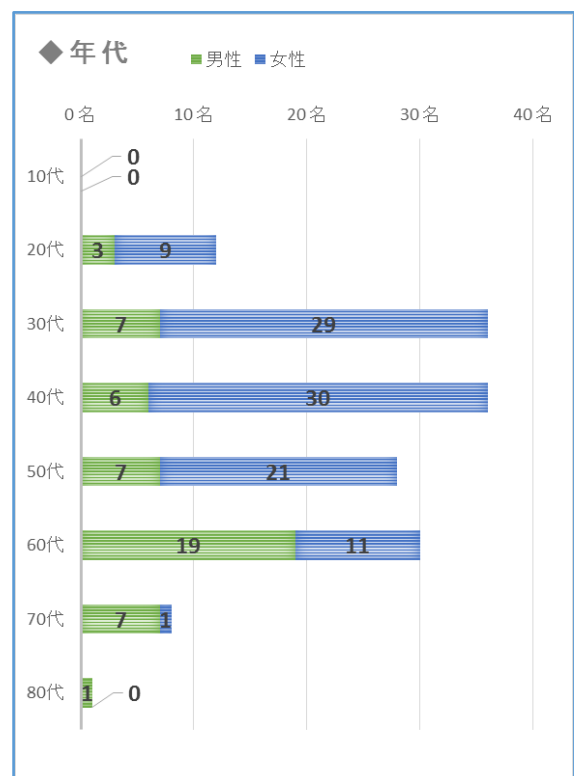
#### ◆性別

性別	人数	割合
男性	50名	33.1%
女性	101名	66.9%
合計	151名	100.0%



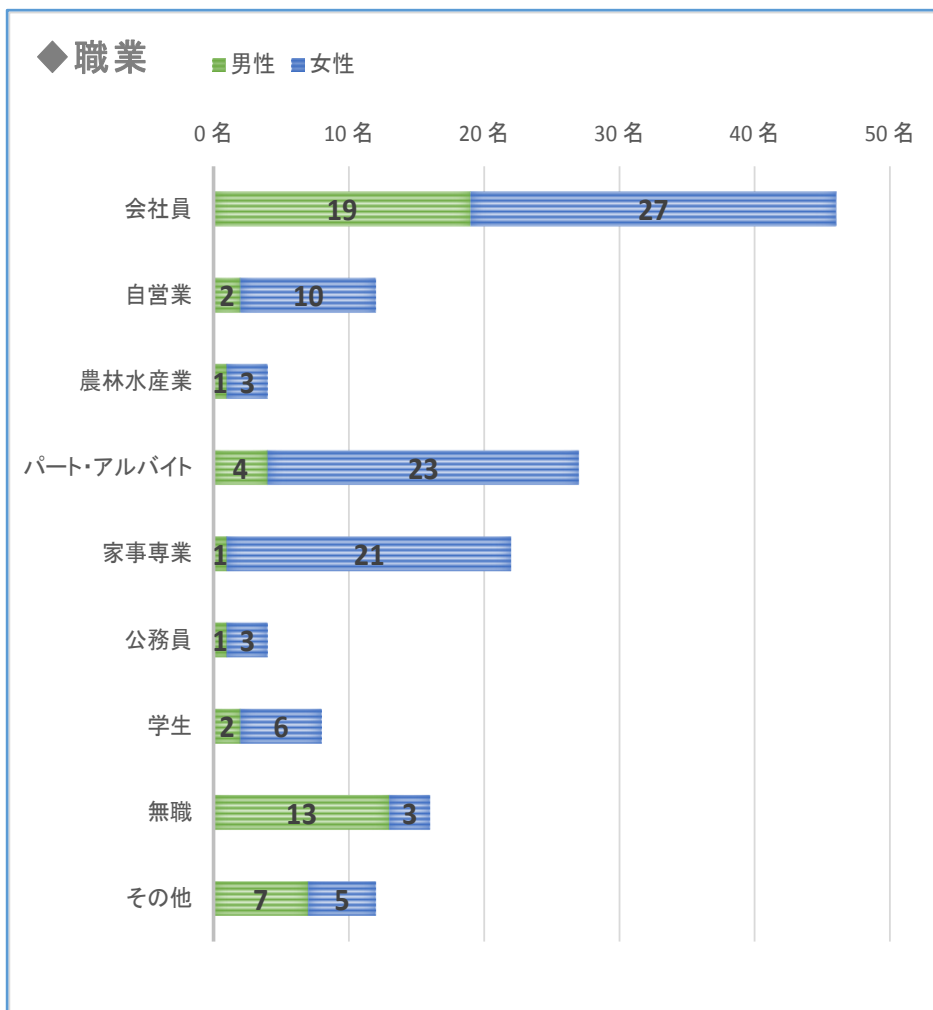
#### ◆年代

年代	男性	女性	合計
10代	0名	0名	0名
20代	3名	9名	12名
30代	7名	29名	36名
40代	6名	30名	36名
50代	7名	21名	28名
60代	19名	11名	30名
70代	7名	1名	8名
80代	1名	0名	1名
合計	50名	101名	151名



◆職業

職業	男性	女性	合計
会社員	19名	27名	46名
自営業	2名	10名	12名
農林水産業	1名	3名	4名
パート・アルバイト	4名	23名	27名
家事専業	1名	21名	22名
公務員	1名	3名	4名
学生	2名	6名	8名
無職	13名	3名	16名
その他	7名	5名	12名
合計	50名	101名	151名



問1～問3 2

あなたは、次の取り組みに、どの程度「満足」されていますか？

◆総合計画後期基本計画に基づく取り組み項目を示し、それぞれの取り組みに対して、どの程度満足しているかを尋ねました。

福島市総合計画後期基本計画に基づく取り組み項目

章	施策	枝番
第1章 いのちを大切にすまち	1. 安心できる生活環境の向上（放射線対策）	1-1
	2. 安全な生活の確保	1-2
	3. 生涯健康と保健医療の充実	1-3
	4. 地域福祉と障がい者福祉の充実	1-4
	5. 人権尊重の推進	1-5
	6. 避難者支援の充実	1-6
第2章 女性が活躍できるまち	1. 女性の就労支援の充実（子育て支援）	2-1
	2. 男女共同参画社会の推進	2-2
第3章 子どもと高齢者を大切にすまち	1. 子育て支援の充実	3-1
	2. 学校教育の充実	3-2
	3. 高齢者施策の充実	3-3
第4章 活力あふれるまち	1. 農林業の振興	4-1
	2. 工業の振興	4-2
	3. 商業の振興	4-3
	4. 観光の振興	4-4
	5. 雇用機会の創出と勤労者福祉の向上	4-5
	6. 総合交通網の整備	4-6
	7. 中心市街地の活性化	4-7
	8. 交流・定住の促進	4-8
	9. 市民文化の振興	4-9
	10. スポーツ・レクリエーションの振興	4-10
第5章 「次世代の環境」の住みよいまち	1. 再生可能エネルギーの推進	5-1
	2. 住みよい環境の形成	5-2
	3. 地球環境への負荷の低減	5-3
	4. 環境衛生の向上	5-4
	5. 情報通信技術の活用	5-5
	6. 安定的な水道水の供給	5-6
	7. 生涯を通じた学びの推進	5-7
	8. 地域における国際化の促進	5-8
計画の実現に向けて	1. 地域経営の推進	6-1
	2. 効率的な行財政運営の推進	6-2
	3. 近隣自治体との連携の推進	6-3

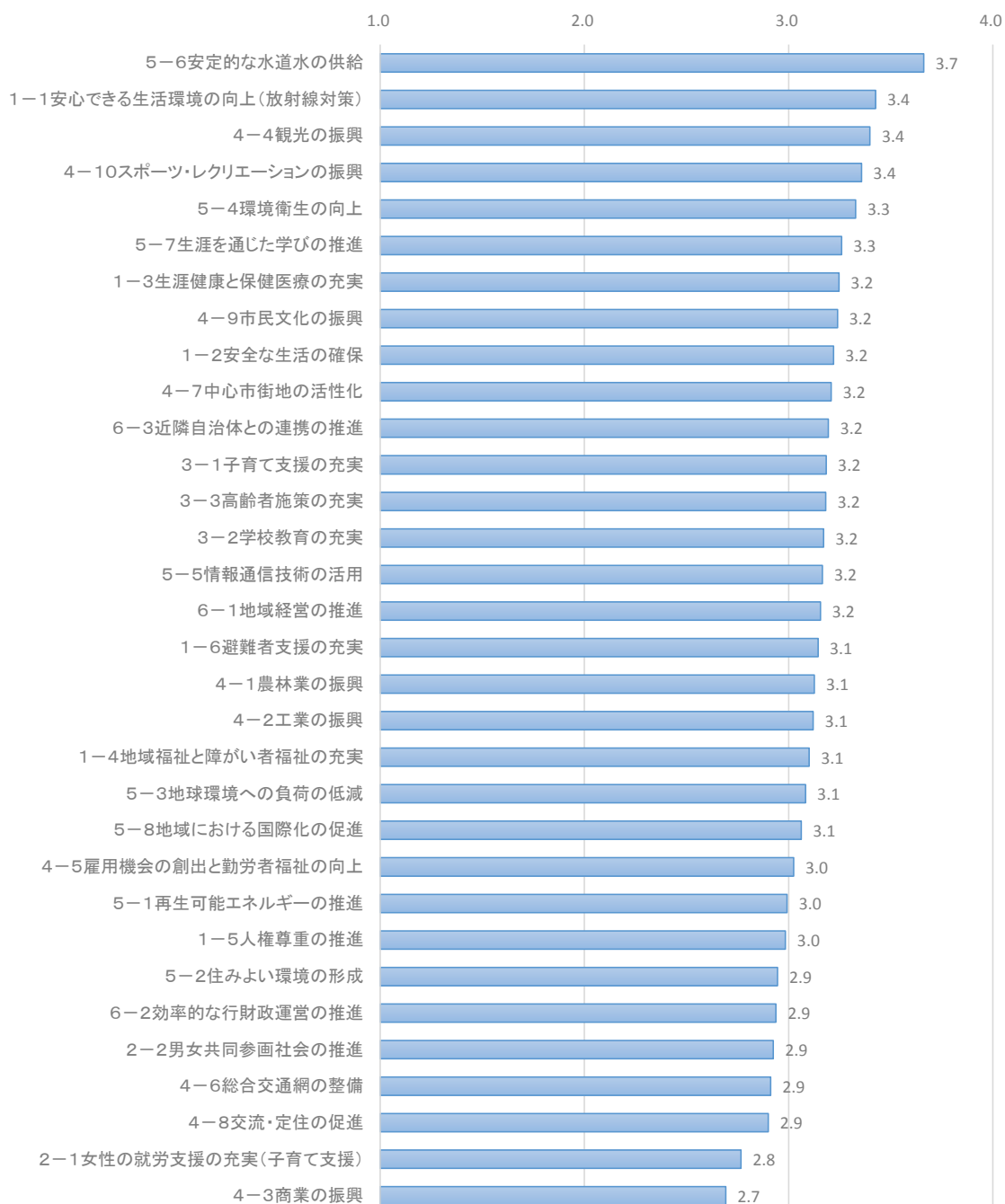
◆回答は、「非常に満足」「満足」「どちらでもない」「不満」「非常に不満」「わからない」から、1つ選択してもらう方法としました。

◆各取り組みの満足度を比較するため、各選択肢を指数化し、次のグラフのとおり順位付けしました。

(※小数点第二位以下の数値を踏まえて順位付けしています。)

指数	5	4	3	2	1
選択肢	非常に満足	満足	どちらでもない	不満	非常に不満

## ◆満足度



### 【政策調整課】

「安定的な水道水の供給」、「安心できる生活環境の向上(放射線対策)」、「観光の振興」、「スポーツ・レクリエーションの振興」、「環境衛生の向上」などが上位にあり、安全でおいしい水道水の供給や東日本大震災及び原子力災害からの復興、本市らしい資源(花、くだもの、温泉)をいかした観光の振興などの取り組みに対して評価をいただきました。

一方で、「商業の振興」や「女性の就労支援の充実(子育て支援)」などで満足度が低くなっています。

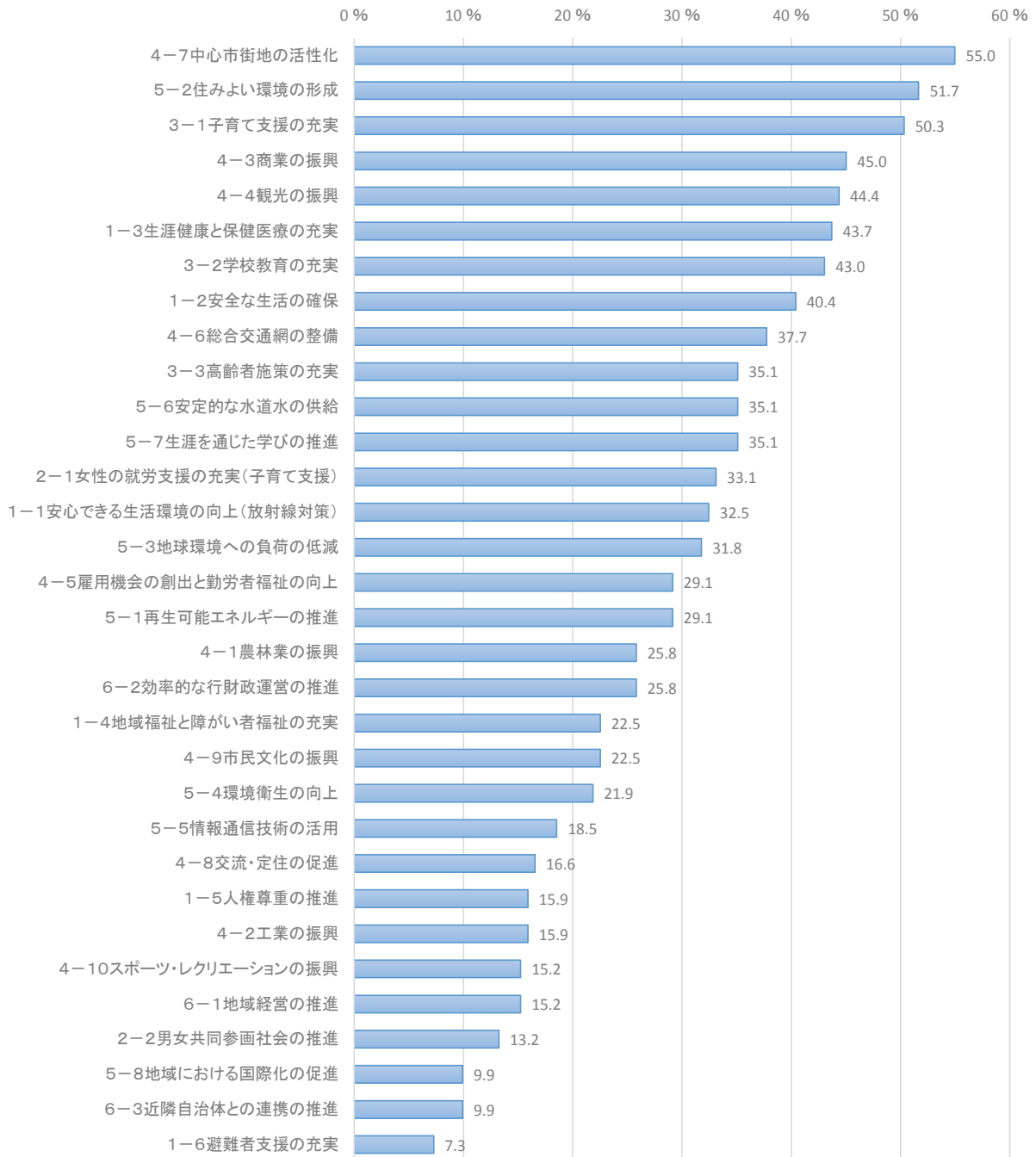
問33

あなたは、本市が進めているまちづくりに関する取り組みについて、今後特に「優先」すべきだと思うものはどれですか？《複数回答可》

◆総合計画後期基本計画に基づく取り組み項目を示し、それぞれの取り組みに対して、今後特に優先すべきだと思うものを尋ねました。

◆取り組み項目の一覧は、3ページをご覧ください。

◆優先度



【政策調整課】

「中心市街地の活性化」、「住みよい環境の形成」、「子育て支援の充実」、「商業の振興」、「観光の振興」などが上位にあり、地域経済の活性化や生活環境・自然環境の保全、子育て支援などの取り組みに対して優先的な推進が望まれています。

問34	本市のまちづくりに関する取り組みについて、ご意見などがありましたら、お聞かせください。
-----	---

- ◆まちづくりに関する意見について、自由記入欄を設けて任意に記述していただいた結果、68名の方からのべ125件の回答がありました（1名が複数の意見を記入している場合があります）。
- ◆いただいたご意見は、総合計画後期基本計画の取り組み項目に沿って分類しました。
- ◆なお、市政全般にわたるご意見など、上記による分類が困難なものについては、その他として任意の項目によって分類しました。

**【総合計画後期基本計画の取り組みによる分類】**

取り組み項目	件数
<b>第1章 いのちを大切にすまち</b>	<b>11</b>
(1) 安心できる生活環境の向上（放射線対策）	3
(2) 安全な生活の確保	1
(3) 生涯健康と保健医療の充実	5
(4) 地域福祉と障がい者福祉の充実	1
(5) 人権尊重の推進	1
(6) 避難者支援の充実	0
<b>第2章 女性が活躍できるまち</b>	<b>2</b>
(1) 女性の就労支援の充実（子育て支援）	0
(2) 男女共同参画社会の推進	2
<b>第3章 こどもと高齢者を大切にすまち</b>	<b>16</b>
(1) 子育て支援の充実	6
(2) 学校教育の充実	7
(3) 高齢者施策の充実	3
<b>第4章 活力あふれるまち</b>	<b>40</b>
(1) 農林業の振興	3
(2) 工業の振興	1
(3) 商業の振興	5
(4) 観光の振興	5
(5) 雇用機会の創出と勤労者福祉の向上	3
(6) 総合交通網の整備	8
(7) 中心市街地の活性化	12
(8) 交流・定住の促進	1
(9) 市民文化の振興	2
(10) スポーツ・レクリエーションの振興	0
<b>第5章 「次世代の環境」の住みよいまち</b>	<b>17</b>
(1) 再生可能エネルギーの推進	2
(2) 住みよい環境の形成	4
(3) 地球環境への負荷の低減	2
(4) 環境衛生の向上	2
(5) 情報通信技術の活用	1
(6) 安定的な水道水の供給	1
(7) 生涯を通じた学びの推進	3
(8) 地域における国際化の促進	2
<b>計画の実現に向けて</b>	<b>3</b>
(1) 地域経営の推進	1
(2) 効率的な行財政運営の推進	2
(3) 近隣自治体との連携の推進	0

## 【その他の分類】

取り組み項目	件数
<b>1. 市政運営</b>	<b>14</b>
（1）市政に対する期待	4
（2）市民協働・市民目線による市政運営の推進	3
（3）地域の活性化に対する意見	1
（4）SDGsの取り組みに対する意見	1
（5）その他の意見や提案など	5
<b>2. 市民との情報共有</b>	<b>10</b>
（1）市民の声を聴く機会の充実	3
（2）情報発信やPRの充実	7
<b>3. 公共施設</b>	<b>6</b>
（1）公共施設の老朽化や建替えに対する意見	4
（2）公共施設の管理や利用、案内表示などへの意見	2
<b>4. 行財政</b>	<b>3</b>
（1）予算の使い方への意見	2
（2）税金や公共料金への意見	1
<b>5. 市職員</b>	<b>1</b>
（1）市職員への意見	1
<b>6. 本アンケート</b>	<b>2</b>
（1）本アンケートへの意見	2

## 【ご意見一覧】

ご意見一覧（順不同）
街中のあちこちでたばこを吸うことができるため、子連れで移動できない。喫煙場所と分けてほしい。吸い殻のポイ捨て、歩きタバコをする人もいる。その意味でパセオ通りが子連れに優しくないので検討していただきたい。
もう少し駐車場とかを安くして欲しい。大原病院跡地が駐車場だけではもったいない。複合施設でカフェやパン屋さんなどが入って居たら良かったのでは。と思った。
夜間中学を、設置してほしい。
交通網や道路の整備、公園の維持管理、介護認定の迅速化、小中学校の設備充実を進めてほしい。福島市は広域化しているのに、コンパクトシティを目指すのは方向性が違うと思う。
なし。
放射能検査について、震災直後から基準値を超えていないものは、検査をなくしてほしい。市長が変わってから、福島市が明るくなってきている様に思う。目に見えて変化が分かるくらいまで頑張ってもらいたい。
福島駅周辺に活気が戻ることを期待しております。
特にありません。
もっと福島駅前を活性化させたほうが良いと思います。若い人たちは仙台に買い物に行ってしまいます。頑張っているとは思いますが、もっと県庁所在地としてのメインや、街並みの豊かさ、発展見込みのある商業施設など、仙台並みとは言いませんが、郡山より胸の張れる何かを作ってもらいたい。
駅前再開発について、進捗状況などが、市民に話が伝わっていないと感じる。駅前周辺で勤務している方はうわさが一人歩きし、将来について不安が募っているようです。再開発を市民や労働者に希望ある計画と感じてもらえるような情報発信はもっと必要だと感じます。

ご意見一覧（順不同）

<p>福島市は気候がよく人が本当に優しい。自然やお店もおもしろい(私は米沢生まれ)。 ネット環境や人間関係が広く、知的好奇心があり、積極的に情報を求める人なら、どの街に住んでも幸福になれると思う。 いろんな価値観が共存できるほど現在のインフラや資源に余裕はない。 私たち市民がひとりひとり賢くなっていきますように。 いつも私たちの福島市の発展をありがとうございます。</p>
<p>福島駅前のももりんレンタサイクルの横の喫煙所廃止すべきです。 とても街のイメージを壊します。 オリンピックに向けても、クリーンな街のイメージをこわすほどあの場所は目立ってしまうし覆いもありません。</p>
<p>どちらでもないが多いのは、取組を知らないためである。また、これはと思う施策がない。再生可能エネルギーや子育て支援に思い切った施策を行うべき。差別化を図ることで福島市に住みたいと思うように。 ゴミの有料化、各支所の統合。私も高齢者の仲間であるが、高齢者よりも若者への支援を。</p>
<p>福島市のまちづくりに関する取り組みについての施策を実施・推進する為に人材育成強化を市政業務職の方々にして頂きたい。歴史から学ぶ姿勢と先人の考え方(構想)を分析能力により、将来社会の目指す方向性を明らかにし着実に年数がかかろうとも市政運営を進めて頂きたい。期待をしております。</p>
<p>小中学校の教育について、人や予算を増やしていただきたいです。 多様な児童生徒に応じた指導が余裕をもってできるようにしてほしいと思います。</p>
<p>引きこもり者が社会復帰できる市になることを願います。</p>
<p>他県から来た方が福島市に来た時に、胸を張って連れて行ける場所がない気がします。どれも中途半端。交通機関も利用者が本当に求めているものが実現されない。もっと、普通の市民の声を集めて反映させて欲しい。</p>
<p>きれいな空気があるまちづくりのために、公共空間では全面喫煙禁止にする。</p>
<p>道路の凸凹が歩道でも目立つので整備してほしい。 生涯学習はいろいろやっているが、平日の日中が多い為、働いているとおもしろそうだなと思っても参加できず残念です。</p>
<p>汚染土壌の現地保管の早期解消、SDGsの取り組みを早急 to 実施するとともに、エシカル消費の徹底を図るべきであると思います。</p>
<p>街灯についてです。節電効果があるLEDへの取替えが進んでおりますが、はっきり申し上げて、眩しすぎます。星も見えにくいです。</p>
<p>他の市と比べて、特徴が無さすぎる。来客があっても、連れていく場所すらないです。</p>
<p>歩行者や自転車にやさしい道路整備を進める。</p>
<p>福島市は落ち着いた街であるが、何となく活気がないように感じる。オリンピック、パラリンピックの後に市民皆で取り組めるイベントを記念として定着させていき、施設造りや公園造りもそれに沿ったもの出来たら良いと思う。</p>
<p>市内の中央商店街に、アーケードを復活して欲しい。昭和50年頃は、スズラン通り、駅前電車通りの左右にアーケードがあり、天気に左右されずに大変賑わっていました。会津若松市は、昨年にアーケードを設置完了し、賑わっていました。</p>
<p>わからないやどちらでもないが多くなってすみません。 不満という場合、施策が不十分で不満の場合と施策が過剰で不満な場合があると思います。実際、私の回答の中にも両方あります。このアンケートで市民の意向が把握できるのかなと回答しながら思いました。</p>
<p>なし。</p>
<p>図書館が古すぎるし、福島駅の地下歩道だって臭いし、古いし早急をお願いしたい。</p>
<p>各施設の駐車場の確保。駐車場の確保が難しい場合は各施設への交通アクセスの利便確保。</p>
<p>子育て支援の充実を切望します。</p>



ご意見一覧（順不同）
男女の差別、年功の差別がまだまだ大きく圧迫感があり働き辛い環境のように思います。文面のみものではなく実施されているか、市のほうで確認と調査までおこなってほしいです。
中合デパートがどこに行くのか、デパートがなくならないようにしてほしい。
特にありません。
福島市に企業をもっと誘致し雇用を増やして市の人口減少に歯止めをしてほしい。人口減が続けば市は益々いろんな意味で力をなくしていきます。あと福島は郡山に比べて商業が弱いので、お店が出店しやすい環境に市も協力してほしい。規制の緩和、税金等優遇など。高齢者が住みやすい市にしてほしい。
もう駅前、過疎化しています。何とか…歯止めをしないとと思います。
街づくりの原資の一部となる「ふるさと納税」制度の活用。
全てにおいて、中途半端な政策、施設建設が目につく。県都福島市として大胆な政策を期待します。
新しい建物を作るときに、無料の広い駐車場も作ってほしいです。
今般の古閑裕而の朝ドラ化で街の活性化が期待されるが、今後も商工会議所青年部など各種団体と連携強化し、情報通信技術を活用し若者の意見も有効に取り入れながら、全国の先進事例となるようなモデルを築き上げてほしい。また、まちづくりには防犯の観点も必要なので、警察や防犯団体との連携も必要だと思います。
残しておいた方がよい環境や風景は残したほうがいい。
福島市はとにかく元気がないと感じます。若い人達をもっと集まるイベントなりあればと思います。手作り市みたいなイベントは多く、雑貨販売の個人事業主向けのイベントはあるものの、他業種の個人事業主の為の何かが欲しいです。助成金など。 福島市民は偏りを感じ、閉鎖的なので、他県の方や外国人が盛り上がる何かが欲しいと思いますが。
中心市街地の活性化も大切だと思いますが、駅東口のロータリーの混雑時の車の誘導など、すぐにできることから始めていただきたいです。交番前の駐車場に入る車と迎えに来た車がごっちゃになって、通りまで詰まってしまう。
公会堂・図書館の改築。
アレルギー対応の給食の導入をお願いしたい。
福島駅前開発がどうなるのか不安。楽しい街になるのだろうか。
子育て支援など、自身に直接関わりが薄い事柄に無関心だと気付かされています。毎日5分でもいいのでメディアを利用してアピールしてはいかがでしょうか。
子育て支援については、伊達市との格差が著しいように思われる。まずは市立幼稚園の預かり保育が長期休業時には開かれていないこと、次に学童保育所の利用料が伊達市の5倍、伊達市は3000円、次に児童発達支援の幼児を持つ母親が、日中一次支援が伊達市と違い利用することが非常に困難（療育手帳などがないと利用できない）現に子育て支援への不満から自分の知っている限りで伊達市に転居している方がいるし、福島市は便利だが子育て支援が充実していないので転居したくないという人がいる。我が家も近くの市立幼稚園が廃園になり、2キロ先の幼稚園まで徒歩で通っている。子育て支援の充実を希望する。
ふるさと納税を活用して、地場産業振興と財政健全化を図ることが必要。 中央団地の移転改築と跡地利用による文化施設の整備。
特にありません。
正直、今回の質問は全く答える気にならなかった。まずは、水道水、飲料水にどの程度のトリチウムが含まれているか市内全域で調べるべきだ。食料品も同様に市内で生産されている主要な品目の汚染度、ガンマ線だけでなくベータ線とアルファ線の検査もすべきだ。金と時間がかかろうが、最低限それぐらいのことをして、情報をオープンにしなければ安全や健康を語る資格はない。

ご意見一覧（順不同）
おいしいお水が飲めるのはとても幸せですが、日本でトップクラスの水道料金であることを市民は知らずに使っています。そしてその料金の高さに不満があっても、電気のように会社を選ぶことは出来ないのです、毎回万単位での水道料金の請求を仕方なく支払っています。なんとかならないのでしょうか…。
とにかく市内にごみと鳥の糞が散乱しています。もっと環境衛生の向上に注力して頂きたい、と思います。
郡山市と比較して、駅前の中心市街地があまりにも寂しすぎる。活気ある若者が集まるような施設を再考すべきである。保育料も高すぎる。何のために働いているのかわからない。
福島は農業県としてその魅力を発信し、若い人を呼び込むべし。 ICTを活用し、GAP、HACCPの取得者をもっと増やすべし。
福島市の人口減少、少子化対策のために、10代あるいは20代で結婚した女性に対して住民税の免除または軽減、そして出産児3人目以降に一人ずつに多額の支援金を支給（約1000万円以上、市民がびっくりするほどのインパクトのある金額を想定）してはいかがでしょうか。
福島駅で降りたくなくなるような魅力的な駅周辺の整備。駅前の公衆トイレの改善。
夜間中学を、設置してほしい。 自転車の安全が確保できる道路を、建設してほしい。 インバウンド、外国人労働者に対応した施策を、とってほしい。 ゴミの減量や分別の施策を、とってほしい。 荒川の生態系を守る施策を、とってほしい。 再生可能エネルギー源の活用を図る施策を、とってほしい。
住んでいて良かった、又住んでみたい福島にしたい。
1. 安全な生活の確保について、駅前等整備がされていますが、比較的駅前などの道路整備はされていますが、市街地等から来る自転車、ハンディキャップをお持ちの方々に対する、道路整備の施策が無いように思います。 2. 基本計画は、2020で完了するわけですが、計画に対する総括をしていただきたいと思います。費用対効果について。 3. 学校の校舎の外壁塗装等老朽化が目立っており、将来の子供たちにちゃんとした勉強の環境を整えてもらいたい。駅前等も整備も大事ですが、優先順位をつけて実施してください。 4. 福島市には、民家園等素晴らしい文化財産があります。県内外に発信、活用の計画を立ててもらいたい。 5. 情報発信は、台風19号でさまざまな緊急情報がHPで発信されましたが、実際には全く開いても回線が満杯で接続ならず、重要な情報が伝わらなかった。情報通信の専門会社と連携して改善をお願いします。
特になし。
拠点の集約化を進め、拠点どうしを結ぶ交通網の充実を図って活性化させる。
この設問の回答で「満足」の下が「どちらでもない」ではなく、「やや満足」や「やや不満足」が必要でないか？
子どものインフルエンザ予防接種料を助成して、子ども全員が予防できれば、インフルエンザにかかる子どもが減ると思う。予防接種受けても、保育園や幼稚園、小学校でうつってくるからはじめから予防接種は受けないと考える親が一定数いるため。
若い人が活気溢れる街を作って欲しい。その為に若い人の意見を聞き、良い意見はどんどん取り入れて欲しい。
早い方は70歳頃から自動車免許を返納しています。返納した方には75歳を待たずに、その年から無料で乗れるパス券を交付してあげると、福島はもっと住みやすい場所になるかと思います。
わからない、どちらでも、が多くて申し訳ありません。市役所の方々のお仕事知らないんだと実感しました。市がこの街をどう作りたいのか市民を従わせたいのか、どこから情報が出ているのか知らなくて。

ご意見一覧（順不同）

1. 健康講座続けてほしい。
5. いじめ防止条例よりも子ども人権規約にのっとった施策を。
7. 8. 計画を立てる行政側の男女比を半々に。
10. 学校数を減らし適正規模に。学校間格差を減らす。
12. 後継者を一般から探す。
15. 観光資源は物品販売だけでなく歴史文化資源の発信を。
18. 郊外に住む市民の生活を支えることも重要。
19. 定住化の方向性が違う。サッカーみても定住しない。住みやすさが一番。
20. 文化継承発展にむけて。古関メロディーも研究者・学芸員の確保を。
28. シニアに偏り過ぎ。子どもの時からの生涯学習。図書館活用を。
29. 海外派遣より地元の人材活用を。
33. 文化創造の街づくり。

【政策調整課のまとめ】

本アンケートを通して、福島市が進めている「商業の振興」、「総合交通網の整備」、「住みよい環境の形成」など、地域経済の活性化や生活環境・自然環境の保全などに関する取り組みについて、市民の皆さんが優先的に行なってほしいと考えている一方で、これらの現時点の満足度は低い傾向にあり、今後の着実な推進が望まれていることが分かりました。「中心市街地の活性化」や「子育て支援」に関する取り組みについては、満足度が概ね高い傾向にあるものの、より一層優先的に行なってほしいと考えていることが分かりました。

また、自由記述欄においては、情報発信やPRの充実を望むご意見など、非常に多くの多方面にわたるご意見をいただき、改めて市民の皆さんのまちづくりに対する関心の高さが伺えました。

今後も、市民の皆さんからの貴重なご意見を参考にしながら、まちづくりに関する取り組みを進めていきます。ご協力ありがとうございました。

【お問合せ先】

福島市役所（〒960-8601 福島市五老内町3番1号）

《アンケート内容に関して》

福島市政策調整部政策調整課総合計画係  
電話 024-525-3788（直通）

《市政ネットモニター制度に関して》

福島市政策調整部広聴広報課  
電話024-563-7488（直通）